

事業番号	07 05 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	次世代産業の創出支援事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
		実施期間	T7 ~	E-mail	sangi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 長野県の次世代を担う産業を創出するため、長野県ものづくり産業振興戦略プラン（H30～H34）に基づき、今後成長が期待される「健康・医療」、「環境・エネルギー」、「次世代交通」、「ナノテク・材料」などに係る産学官連携プロジェクトを推進し、国際競争力を有する産業集積の形成を目指す。（ものづくり産業振興戦略プラン） 【これまでの取組】 ・「長野県航空機産業振興ビジョン」（H28策定）に基づき、県内企業の航空機産業参入を促進 ・「長野県医療機器産業振興ビジョン」（H31策定）に基づき、医療機器開発・事業化の一貫支援体制を整備				
	令和2年度点検結果 ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・医療機器や航空機などの今後成長が期待される産業分野に新たに参入する県内企業にとっては、すでに構築されているサプライチェーンへ参画していくことが難しい ・各産業分野においてグローバル化が進展する中で、県内中小企業にはコスト競争力の強化はもとより、国際規格や新技術などへの対応が求められている ・新型コロナウイルス感染症拡大による消費の低迷やサプライチェーンの毀損等の影響を踏まえ、短期的、中長期的な視点に立った対応が求められている </td> <td> ・各産業分野を取り巻く状況を把握し、サプライヤーとしての県内企業の技術力や販路開拓力を強化することにより国際競争力のある地域中核企業を創出 ・AI・IoT技術の活用や生産体制の見直しなどを支援することによりコスト競争力を強化。また、工業技術総合センターに最新機器を整備するなど、同センターの支援機能を強化することにより国際規格や新技術などへの対応を支援 ・ニューノーマルによる新たなニーズへの対応や新型コロナウイルス感染症収束後を見据えた研究開発、人材育成を支援することにより感染症拡大への対応を促進 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・医療機器や航空機などの今後成長が期待される産業分野に新たに参入する県内企業にとっては、すでに構築されているサプライチェーンへ参画していくことが難しい ・各産業分野においてグローバル化が進展する中で、県内中小企業にはコスト競争力の強化はもとより、国際規格や新技術などへの対応が求められている ・新型コロナウイルス感染症拡大による消費の低迷やサプライチェーンの毀損等の影響を踏まえ、短期的、中長期的な視点に立った対応が求められている
課 題	今後の方向性				
・医療機器や航空機などの今後成長が期待される産業分野に新たに参入する県内企業にとっては、すでに構築されているサプライチェーンへ参画していくことが難しい ・各産業分野においてグローバル化が進展する中で、県内中小企業にはコスト競争力の強化はもとより、国際規格や新技術などへの対応が求められている ・新型コロナウイルス感染症拡大による消費の低迷やサプライチェーンの毀損等の影響を踏まえ、短期的、中長期的な視点に立った対応が求められている	・各産業分野を取り巻く状況を把握し、サプライヤーとしての県内企業の技術力や販路開拓力を強化することにより国際競争力のある地域中核企業を創出 ・AI・IoT技術の活用や生産体制の見直しなどを支援することによりコスト競争力を強化。また、工業技術総合センターに最新機器を整備するなど、同センターの支援機能を強化することにより国際規格や新技術などへの対応を支援 ・ニューノーマルによる新たなニーズへの対応や新型コロナウイルス感染症収束後を見据えた研究開発、人材育成を支援することにより感染症拡大への対応を促進				

2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓医療機器開発の事業化を促進 <ul style="list-style-type: none"> ・専門人材による事業化プロデュース、海外医療機器メーカーとの具体的な取引創出等を支援 ・長野県発の医療機器開発・経営人材育成プログラムを構築 ✓環境負荷の少ない製品開発を促進 <ul style="list-style-type: none"> ・大学等の材料技術と県内企業の加工技術を組み合わせ、環境負荷低減に資する製品開発プロジェクトを組成・推進 ・3Dデジタル生産技術を活用した環境負荷低減に資する製品開発を促進 ✓「航空機産業振興の当面の対応方針」（R2.11決定）に基づき取組を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・航空機における感染予防、ニューノーマル、電動化などの新たなニーズへ対応するための技術や製品開発を支援 ・新技術分野へ挑戦する取組を推進するためエス・バードの支援機能を強化 ✓研究開発成果の事業化を促進 <ul style="list-style-type: none"> ・開発フェーズに応じた補助により医療機器の事業化を支援 ・環境に配慮した製品開発を支援 ・信州大学航空機システム共同研究講座の研究開発成果等の事業化を支援
----------------------	--

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						事業 コ ス ト	区分(単位:千円)		
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末 (見込)	R3年度 目標値		前年度繰越	R1年度	R2年度
1	事業化支援件数	54	53	↓	45	↓	95,700	1,124,490	
2	技術相談件数 (工業技術総合センター 技術相談件数)	20,817	19,544	↓	18,430	↓	622,006	635,830	要求 711,733 予算案 622,641
3	窓口相談件数 (特許相談件数)	2,165	2,328	↑	2,500	↑	1,124,490	0	
4	航空機産業に取り組む企業数	75	89	↑	55	↓	1,842,196	1,760,320	要求 711,733 予算案 622,641
5	医療機器事業化開発支援 件数(部材開発支援件数)	—	58		60	↑	333,860	306,193	要求 362,833 予算案 306,421
							決 算 額(B)	560,839	
							職 員 数(人)	119.0	118.7

成果指標 設定理由	<ol style="list-style-type: none"> 1 技術支援等による事業化状況を把握する指標 ※目標値：新型コロナの影響を考慮し前年度の目標値と同数に設定 2 工業技術総合センターの技術支援を量的に把握する指標 ※目標値：新型コロナの影響を考慮し前年度当初の目標値と同数に設定 3 中小企業が取り組む知財戦略への支援を量的に把握する指標 ※目標値：今年度の実績（見込）を考慮し設定 4 航空機産業クラスターの形成に向けた企業の集積度を把握する指標 ※目標値：新型コロナの航空機産業への影響を考慮し設定 5 医療機器産業への参入支援状況を把握する指標 ※目標値：改変する支援体制を考慮し設定
--------------	--

予算要求からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・機器整備、緊急修繕の優先度を考慮し、工業技術総合センター事業費を減額 ・事業内容の見直しにより、信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業のコーディネーターへの報償費等の経費を減額 ・ゼロカーボン技術事業化促進事業の開発補助金を新設したことによる増額 ・事業の緊急性を考慮し、航空機産業振興事業（航空機産業クラスター形成事業等）を減額
------------------	---

事業番号	07 05 01	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	次世代産業の創出支援事業費		部局	産業労働部	課・室	産業技術課	

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
1	産学官連携推進事業	45,621 千円	44,935 千円	要求 44,535 予算案 44,535 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	産学官連携推進事業	補助金	(公財)長野県テクノ財団のコーディネータ等の配置を補助し、コーディネート活動や産学官連携事業の実施、提案公募型研究開発事業の導入等を促進 【コーディネータ等の配置13名】	
2	広域的・国際的産学官連携推進事業	補助金	(公財)長野県テクノ財団イノベーション推進部の経費を補助し、研究開発プロジェクトの企画・実施化を促進 【研究開発プロジェクトの企画・実施化件数10件】	
3	地域産学官連携研究開発支援事業	補助金	(公財)長野県テクノ財団地域センターの産学官連携の取組を補助し、研究開発活動を促進 【コーディネート活動件数(地域センター分)2,000件】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
2	工業技術総合センター事業	387,746 千円	401,517 千円	要求 402,839 予算案 324,723 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	工業技術総合センター運営費	直接	県内企業からの技術相談や依頼試験、施設利用に対応 【技術相談件数18,000件】	
2	基盤技術力強化支援事業	直接	具体的な研究テーマ(技術シーズ)に係る実用化の可能性を検討する研究会を開催し、検討結果に基づき共同研究を実施 【研究会開催件数11件、共同研究実施件数14件】	
3	工場エネルギー使用合理化支援事業	直接	県内中小企業の生産設備の使用状況を調査し、エネルギーコスト削減を提案・実行することで、収益向上につながる環境対応の成功モデルを創出 【支援企業数3社】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
3	特許情報利用促進事業	4,533 千円	4,504 千円	要求 4,458 予算案 4,458 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	特許情報利用促進事業	補助金	(一社)長野県発明協会が設置する知財総合支援窓口の運営を補助し、相談対応を支援 【窓口相談件数2,500件】	

細事業 No.	細事業名	R1年度 当初予算	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算
4	技術開発支援事業	31,979 千円	30,441 千円	要求 33,435 予算案 37,435 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)	
1	世界市場展開のための研究開発支援事業(有望プロジェクト事業化促進事業)	委託	県内企業の技術について、用途探索、事業化戦略策定支援等を実施 【事業化戦略策定等支援企業数4社】	
2	世界市場展開のための研究開発支援事業(中核技術創出推進事業)	補助金	県内企業の研究開発に要する経費を補助し、中核技術の創出や事業化を促進 【補助件数13件】	

事業名	次世代産業の創出支援事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	---------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
5	医療機器事業化促進事業	62,657 千円	62,657 千円	要求 106,903 予算案 78,963 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	信州・医療機器事業化促進・グローバル展開事業	委託	医療機器の事業化を促進する支援体制の強化、各種展示会への出展支援等を通じた国内外への医療機器部材の供給促進、開発プレイヤーの人材育成等を実施【事業化開発支援件数60件】		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
6	ゼロカーボン技術事業化促進事業	— 千円	10,000 千円	要求 42,500 予算案 66,821 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	ゼロカーボン技術事業化促進事業	補助金	県内企業と研究機関等を含めた研究会の設置と、具体的な製品開発プロジェクトへの経費補助により、県内ものづくり企業による新たなゼロカーボン関連技術の開発を促進【研究会の設置2件】		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
7	航空機産業振興事業	62,784 千円	51,582 千円	要求 47,558 予算案 36,201 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	航空機産業振興戦略的統括拠点整備事業	直接	エス・バードに戦略的統括拠点を設け、航空機産業振興を図るための各種事業を効果的かつ効率的に推進【航空機産業に取り組む企業数64社】		
2	航空機産業クラスター形成事業	直接 委託 補助金	NAGANO航空宇宙産業クラスターネット(仮称)を通じて開発人材の育成やニューノーマル対応の技術、製品開発支援事業を実施し、航空機システム拠点形成を促進【コーディネート活動(企業訪問)件数50件】		
3	航空機部品製造技術強化事業	直接	航空機システム関係の中核企業を育成するため、試作開発支援や航空機の電動化の推進に資するプロジェクトを実施【航空機の電動化を推進するプロジェクトの実施1件】		

細事業 No.	細事業名	R 1年度 当初予算	R 2年度 当初予算	R 3年度 当初予算	
8	生産現場等におけるIoT化促進事業	26,686 千円	30,194 千円	要求 29,505 予算案 29,505 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)		
1	AI活用/IoTデバイス事業化促進事業	直接	AIやIoTの専門人材を招へいし、県内企業によるIoT機器等の研究開発・事業化を支援【新製品・サービス開発支援件数10件、人材育成数15名、生産現場DX化(IoT化含む)支援件数5件】		